

令和8年度 八潮学園グランドデザイン

品川区教育ビジョン 令和7年3月

「子どもたちの笑顔でつながる共生社会」
～皆のウェルビーイングを目指して～

一人ひとりの資質・能力を育成する教育

誰一人取り残さないきめ細やかな教育

学びを支える教育体制の確保

<円滑な施策推進のための基盤>

地域とともにある学校づくり

3校種体制における学校教育の推進

9年間の一貫したカリキュラム

幼児教育と義務教育の円滑な接続

教育施策における12の方針

- 幅広い知識・専門的能力の育成
- 確かな学力の育成
- 豊かな心・健やかな体の育成
- 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成
- グローバル・イノベーションを担う人材育成、職業実践力の育成
- 学校・家庭・地域の連携・協働による教育
- ダイバーシティ&インクルージョンに根差した教育
- 社会・経済状況によらない教育の実現
- 充実した生涯学習・社会教育の機会の確保
- 教職員の養成およびサポート・指導体制の確保
- 教育DXに向けたICT環境の整備
- 安全・安心な教育環境の整備

八潮学園の目指す学校像

児童生徒を主語にした学び舎

- 自ら考え、進んで行動できる学校
- 自らの成長を実感できる学校
- 家庭や地域と共に歩める学校
- 教師がいきいきと活動できる学校

八潮学園の教育

- 義務教育9年間を通し、探究的な学びを目指した柔軟な教育課程の構築
- 細やかな指導による基礎基本の学力の定着
- 豊かな社会性・人間性、人権尊重精神の育成
- 地域に貢献する人材の育成
- 「4-3-2」の発達段階に応じた学習スタイルの確立及び多様な形態での異学年交流の推進
- 幼稚園・保育園、近隣の学校、地域との連携活動

八潮学園の行動指針（人間力・社会力）



夢と力（Agency）を育む八潮学園

<八潮学園の教育目標>

知力のある人

徳力のある人

体力のある人

1～4年

よく考える子
心やさしい子
明るく元気な子

5～9年

自ら学び創造力のある児童生徒
思いやりと規範意識をもつ児童生徒
健康でたくましい児童生徒

基本方針

1-4年

- 基礎・基本の学力を身に付けさせるために学習規律を、幼保と連携して1年生の初めから丁寧に指導し、定着を図る。家庭学習の習慣を身に付けさせ、自ら計画的に学習に取り組む態度を育てる。
- 集団生活を送るために必要な基本的生活習慣を、日常生活の中で粘り強く指導する。
- 4年では、縦割り活動、委員会活動、儀式的行事等を通してリーダー性を育てる。
- 市民科の授業を通して、学習・生活両面での基礎・基本的態度を身に付けさせる。

5-7年

- 基礎・基本を定着させるとともに、全教育活動において一段高い目標を設定させ、それに向かって進んで取り組む態度を育み、学力を向上させる。
- 1-4年で学んできた基本的な生活上のルールやマナーを自分のものとして振り返らせ、集団の中で、自ら判断し行動できるようにする。
- 児童生徒会の中心である自己の役割を自覚し、進んで貢献させる。
- 市民科の授業を通して、学校や地域の様々な活動における自己の役割を考えて、自ら取り組むようにさせる。

8-9年

- 基礎・基本の学力をもとに自ら課題を見つけ、積極的に学習しようとする態度を育て学力を向上させる。
- 身に付けた規範意識をもとに、義務教育学校の最高のリーダーとして、行事や部活動などの諸活動において中心となって運営させる。
- 地域と連携したボランティア活動に積極的に取り組ませる。
- 市民科学習のまとめの学年として、地域・社会に積極的に貢献しようとする態度を育てるとともに、自らの進路を切り拓く力を身に付けさせる。

具体的な取組

基礎・基本の徹底

- 義務教育学校の特色を生かした一貫教育の推進
- 前期課程からの教科担任制の拡充と学年団担任制の導入による複数教員での指導体制の構築
- 学校DX推進による教育の充実
- 恵まれた環境や施設を生かし、芸術やスポーツ、科学技術やものづくりなど多様な取組の充実
- 算数・数学「八潮オリジナル問題集」（1～9年生、都立一般受験攻略）全児童生徒に配布。日々の学習計画を明確にして、朝の学習タイム・授業・宿題・計算コンテスト・放課後学習など個に応じた学習指導の展開
- 5年生から定期考査の実施
- 「チャイム着席」「あいさつ」「忘れ物をしない」「人の話をしっかり聞く」「一人一台端末の活用」など、基礎・基本の徹底

地域等との連携

- 品川コミュニティ・スクールの制度を活用した八潮地域と共にある学校
- 「多様性理解・多文化共生の実現に向けた取組」では、デフサッカー選手による授業などパラスポーツ体験や講演を実施
- 8・9年児童生徒会を中心に地域活動への積極的な参加
- 「共生社会の実現に向けた教育活動」では、近隣の私立聾学校である明晴学園との手話教室、児童生徒間交流、品川総合福祉センターと連携した障害者理解、福祉教育などを展開
- 部活動の一部民間委託および地域連携の推進
- 最新の防災実動訓練「地域防災×学校防災」とし、品川区防災課と連携した「しながわ防災・ジュニアプロジェクト」全学年・公開授業の実施

授業改善への対応

- 教育DXによるICT教育を充実させ、「協働的な学びから個別最適な学びへと自らの学びを深める児童生徒の育成～問いづくり～」を実現する指導方法の工夫
- 市民科一貫プランとして、全学年を挙げて、地域と連携した防災教育を推進
- 将来、持続可能な社会の創り手となるよう、持続可能な開発目標と関連させたカリキュラムの実施
- 教育の改善・充実を目的とした教師の働き方改革を通じた、効果的な教育活動、業務改善、タイムマネジメントの実施
- 校内での異学年交流や関係の保幼・小・中との交流を意図的、計画的に行い、互いに理解し、コミュニケーション能力の育成